



2月 幼児部だより



令和5年2月24日発行 洗足池保育園

寒さの中にも暖かさを感じるようになり、戸外で元気に遊ぶ子ども達！梅の花が咲いているのをみると「もう少しで春が来るね！」と春が来るのを楽しみにしています！

今年度も残り1ヶ月となりました。楽しい思い出が少しでも増えるよう過ごしていきます！

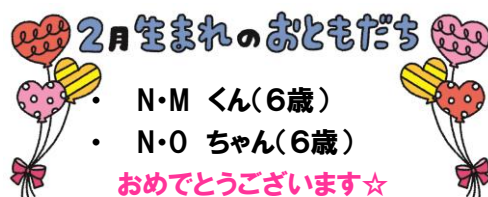
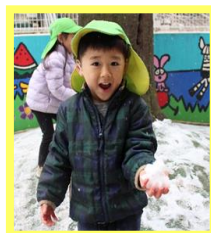


今月の1コマ



紙粘土でバレンタインのチョコを作ったよ！誰に渡そうかな～？

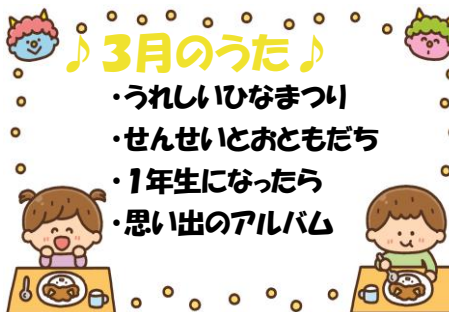
雪が降った日！園庭に少しだけ積もっていたので、雪遊びをしました。
雪を触ったり、小さい雪だるまを作ったりして楽しみました☆



・N・M くん(6歳)

・N・O ちゃん(6歳)

おめでとうございます☆



・うれしいひなまつり

・せんせいとおともだち

・1年生になったら

・思い出のアルバム



わかば組

発表会を楽しみにする子ども達。日々、ゆうぎと劇あそびを張り切って行っています。ゆうぎでは、色々な曲を聞く中で反応が良かった曲に決まり、「あ！これ知ってるよ！」と言い、口ずさんでいました。保育者が振りを考えると「いいね！この動き楽しい」「もう1回踊りたい！」と踊る姿が見られていますよ。間奏で2チームに分かれてポーズをする場面があるのですが、チームでどんなポーズが良いか考えて決め、最近ではポーズが上手に決まるようになってきており、子ども達も「今日も決まったね！」と喜んでいます。ぜひご注目ください。

劇あそびでは、大好きな「虫」を題材にした劇を行います。虫たちが台詞を言いながら一芸を披露する話なのですが、最初は皆の前で表現するのが恥ずかしく、「ちょっと緊張する」「難しくて出来ないよ」等と言う子もいました。舞台上で何度か練習していくうちに、今では少しずつ台詞を覚えて言ったり、動きを同じペアの友達と考えて行ったりと、表現する事を楽しんでいますよ。また、友達の台詞や動き等を覚えて、こっそり教え合うという微笑ましい姿も沢山見られています。

このように、発表会に向けて楽しんで行う姿を見られ、嬉しく思います。当日は緊張する姿も見られると思いますが、温かく見守ってください。



あおば組

あおば組では発表会に向けて、日々楽しんで取り組んでいます。あおば組は劇、ゆうぎ、合奏等、沢山の演目がありますが、「いっぱい出るから、頑張ろうね！」と友達と力を合わせて頑張っています！

劇では、『ブレーメンの音楽隊』を行う事になり、絵本を読みながら、「絵本のロバはこんな動きをしてるんだ」等と、自分の決まった役になりきれるよう考える姿が見られました。また、自由遊びの時間に5歳児が中心となり、台本の読み合わせをしたり、台詞が分からなくなってしまった子に教えたりする姿が見られていて、自分達で劇を作りあげていく姿を見て、頼もしく思います。

4歳児のゆうぎは、『ダンスホール』を踊ります。保育者の動きを見て、かつこよく踊れるように取り組んでいます！途中、グループごとにポーズする場所では、ポーズをグループで話し合って決めました。とても可愛いポーズなのでご注目ください！5歳児のゆうぎでは、『春の舞扇』を踊ります！初めは「前の5歳児さんも扇子使ってた！」「踊れるかな？」と不安そうでしたが、毎日練習を重ね、「早く皆に踊りを見せたいな」と、自信を持って踊る姿が見られました！

このように、発表会に期待を持ち、意欲的に取り組む姿が見られ嬉しく思います。引き続き、子ども達が発表会を楽しんで参加できるよう努めていきたいと思ひます。

